

2020年10月14日

会社名 株式会社ジェイック
代表者名 代表取締役 佐藤 剛志
(コード番号 7073 東証マザーズ)

2020 年 10 月実施 説明会等の実施方式に関する 21 卒学生アンケート

選考段階が進むにつれ、リアル意向強まる

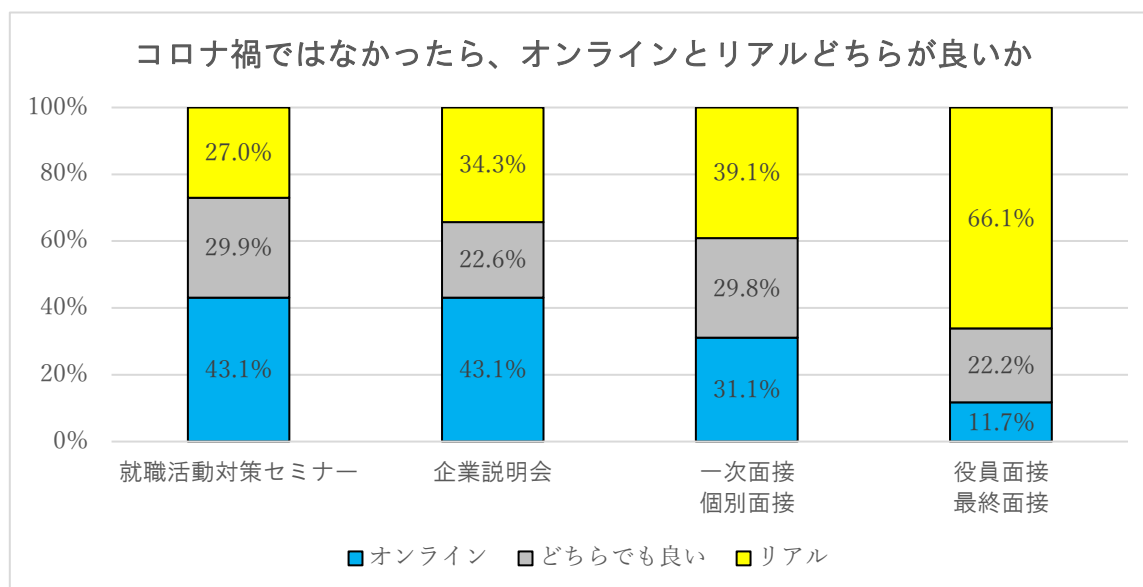
当社は、21 卒学生を対象にした「説明会や面接の実施方式の希望に関するアンケート」（回答者 254 名/2020 年 10 月 1 日～5 日実施）についての結果を発表します。

“コロナ禍でなかったら、オンラインとリアルのどちらが良いか”と質問したアンケートの結果から、「就職活動対策セミナー」や「企業説明会」といった、元々、1 対多を想定したイベントではオンラインの意向が強く、「一次面接や個別面接」から「役員面接や最終面接」と選考が進むにつれ、リアルでの実施を望む割合が高まることが判明しました。このことから、企業側は来年度以降も採用フロー上で、オンラインとリアルを使い分けることが重要になっていくと考えられます。

＜選考段階が進むにつれ、リアル意向強まる＞

今年は新型コロナウイルスによって、多くの企業が採用活動をオンラインに変更することを余儀なくされました。学生からは、オンライン面接への不安の声が聞かれる一方、移動の必要や場所の制約が無いオンライン面接を歓迎する声も聞かれました。

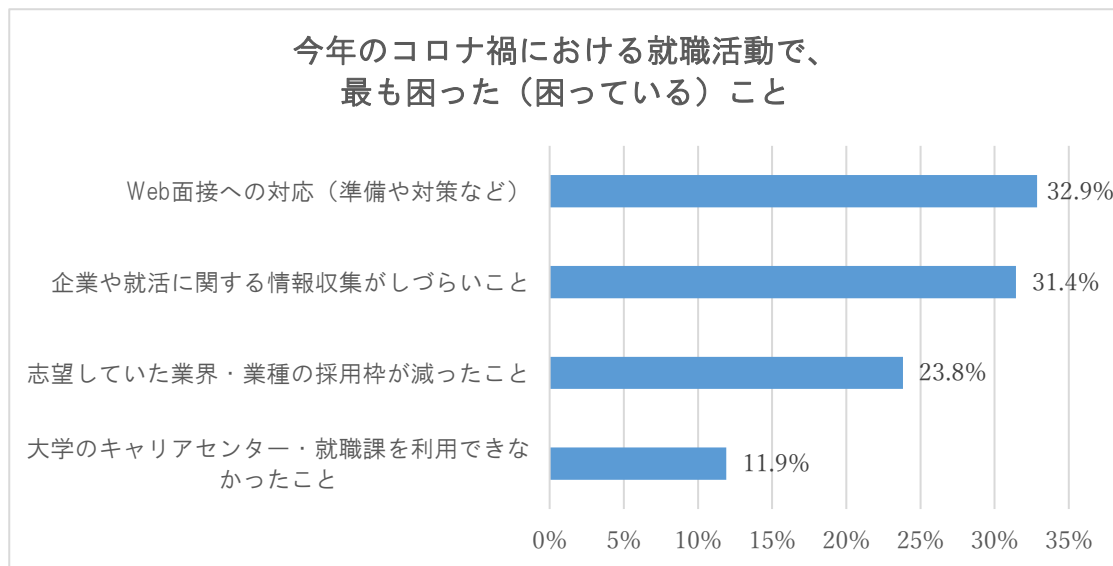
こうした背景を踏まえ、“もし新型コロナウイルス等の特殊事情が無かったら、オンラインとリアルのどちらが良いか”と質問したところ、「オンラインの方が良い・どちらでも良い」と答えた割合は、「就職活動対策セミナー」73.0%、「企業説明会」65.7%、「一次面接・個別面接」60.9%、「役員面接・最終面接」33.9%という結果になりました。「役員面接・最終面接」では、「リアルの方が良い」と答えた割合が 7 割近くに上っており、対面での面接で自身の想いを伝えたい学生が多いものと考えられます。



＜コロナ禍における就職活動で最も困ったことは「Web 面接/情報収集」＞

コロナ禍における就職活動で最も困った（困っている）ことについては、「Web 面接への対応（準備や対策など）」32.9%、「企業や就活に関する情報収集がしづらいこと」31.4%、「志望していた業界・業種の採用枠が減ったこと」23.8%、「大学のキャリアセンター・就職課を利用できなかったこと」11.9%となっており、不慣れな Web 面接や、就職活動に関するセミナー等が中止になったことによる情報収集の困難さに悩む姿が見てとれました。

また、学生からは「面接の対策ができなくなったり、学内で開催される企業説明会が中止されたりした」「大学の講義がオンラインになったことで学校へ行かなくなり、大学にある求人情報を見なくなった」「合同説明会など企業を知る機会が激減し、どんな企業があるかなどを直接知る術が減ってしまった」といった声も寄せられています。



■調査名称：説明会や面接の実施方式の希望に関するアンケート

対象：当社の新卒向け就職支援サービス「新卒カレッジ®」に登録した 2021 年卒業予定者
回答者数：254 名
期間：2020 年 10 月 1 日-10 月 5 日

＜「新卒カレッジ®」概要＞

累計 10,565 名の就職支援実績*1 のある大学 4 年生向けの就職支援サービスで、就活対策の研修から集団面接会までをワンストップで無料提供しています。全国 63 大学*2 と提携し、キャリアセンターや就職課と二人三脚で学生の支援をしていることが大きな特徴です。従来は、キャリアセンターや就職課に相談のあった学生に対して説明会を行い、大学構内や当社オフィスにて研修や集団面接会を実施していました。大学からは、「4 年生の最後まで就職支援をしてくれるので大変心強い」「一人ひとりの就活状況を報告してくれるので、安心して学生を任せられる」という評価を受けています。

*1：2012 年 4 月～2020 年 3 月までの累計 *2：2020 年 1 月時点

現在、新型コロナウイルス感染予防の観点から、サービスはすべてオンライン化。就活相談、就活講座、集団面接会などを、すべてオンラインで提供しています。オンライン化に悩むキャリアセンターや就職課とも連携し、Web 面接対策講座、就職支援講座、学内選考会などをオンラインで実施しています。

詳細サイト URL：<https://www.jaic-g.com/service/university/>

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：稲葉

E-mail： info@jaic-g.com テレワーク実施中のため、メールでのご連絡をお願い致します。